

お客様

生産能力強化

【古河工場での生産開始】

トランテックス古河工場は日野自動車古河工場の敷地内にあり、2022年1月から生産を開始しました。生産拠点が2拠点となり生産能力が増加することはもちろん、生産する大・中型のVQウイング（メーカー完成車）は商品力強化のためボデーオプションを充実し、また同一敷地内で日野自動車が生産するシャシとの一貫生産により大幅なリードタイムの短縮を実現しています。これによりお客様の欲しい車両を一日でも早くお届けする体制ができあがりました。



お役立ち活動

営業部門は本業であるボデー販売はもちろん、お客様の様々なご要望・お悩みにお応えし、お客様の本業の発展に少しでも貢献させていただきたいと考え、「お役立ち活動」を行なっています。「お役立ち活動」の一環で、お客様に当社の持つノウハウをご提供させていただく「お役立ちメニュー」は18種類をご用意させていただいております。

ウイングの取り扱いについて

◆メニューのねらいどころ

ウイング車の事故、修理でお悩みのお客様へご提案いたします。

◆内容

開閉操作や荷物の積み方など、ウイングをお使いになる際の基本的な注意点を説明します。

◆実施要領

- ①受講対象者：トラック乗務員
- ②所要時間：20～30分
- ③場所：会議室等
- ④実施人数：数名から実施いたします。

◆効果

ボデーや積荷の損傷を防ぎ、安全安心な運行が可能となります。



(前ページ以外のお役立ちメニュー)

- 冷凍バンの取扱いについて
- 冷凍バンでの品質管理について
- ウイングへの安全な荷積みについて
- 荷卸し作業KYT
- リヤボデーお手入れ方法のご提案
- コンプライアンス講習
- 車輛後退時の安全確認講習
- 冷凍ボデーのメンテナンス
- ウイングボデーのメンテナンス
- トランテックス安全管理手法のご紹介
- トランテックス改善事例のご紹介
- 体調管理講習
- テールゲートの安全操作
- 冷凍車の商品知識
- ロールボックス輸送の注意点
- ラッシングベルト使用時の注意点
- 乗務員様マナー研修

【お役立ち活動実施事例のご紹介】

【東北営業所】

- 実施先：販売会社様
- 実施内容：ウイング車の実車を用いての基本構造の説明
- 参加人数：30名
- 参加者の声
実車を用いての講習だったので大変わかりやすかったです。
今後も定期的に研修会を行っていく予定のため、宜しくお願いいたします。



運行管理者等指導講習の実施

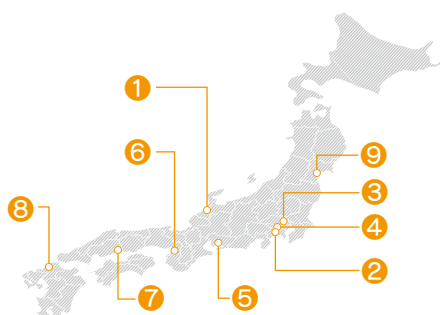
貨物自動車運送事業輸送安全規則第23、24条により運行管理者は2年に1回運行管理者一般講習（運行管理の業務を行うに必要な法令等の最新の知識を習得する事を目的にした講習）を受講する事が義務付けられています。当社はお客様が必要とする講習を開催することで仕事のお役に立つ事ができるとの考えから、2018年（平成30年）11月末に国交省大臣認定を取得し、本社・工場の会議室を会場として講習の開催を始めました。北陸3県のユーザー様を対象に毎年度11月、2月、3月にそれぞれ1回ずつ、すべて土曜日に開催しています。ご興味・ご関心のある方は当社ホームページで開催日程等をご確認ください。

アフターサービス

アフターサービスNO.1を目指して

アフターサービス部門ではお客様に商品をお届けした後も、定期訪問状況や有事発生時の対応状況を数値化し、アフターサービスNO.1に向けて活動しています。また、お客様の身近な存在として全国の販売会社様および全国160を超えるSS店様と連携しながら、すばやく正確な修理を実施し、お客様にご満足いただけるアフターサービスを目指しております。

全国SS店
160店



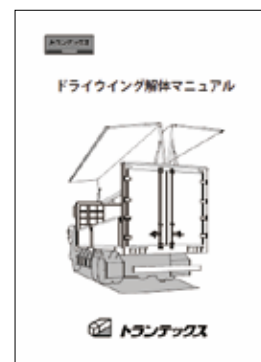
- ① 部品・サービス部、北陸営業所
- ② サービス関東事務所
- ③ 北関東営業所
- ④ 南関東営業所
- ⑤ 東海営業所
- ⑥ 関西営業所
- ⑦ 中・四国営業所
- ⑧ 九州営業所
- ⑨ 東北営業所

商品リサイクル

自動車リサイクル法の対象は乗用車・商用車(キャブ付シャシ)と一部の架装物となっています。当社の商品であるドライバン、保冷・冷凍バン、ウイングバン等はリサイクル法の対象外ですが、リサイクル処理ができるように一部の商品につきましては解体マニュアルを作成し当社ホームページで情報提供しています。

【解体マニュアル対象商品】

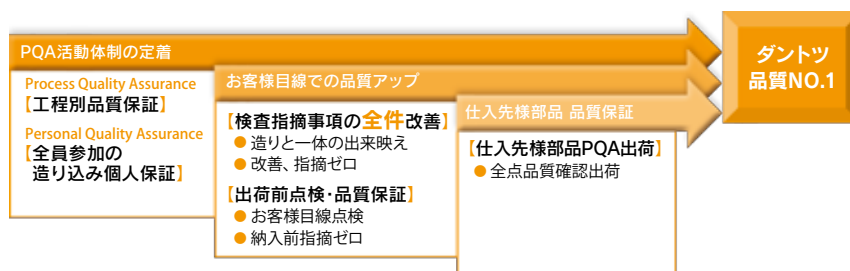
- ドライバン
- ドライウイング
- ウレタン注入発泡 保冷・冷凍バン
- ポリスチレン接着パネル 保冷・冷凍バン
- 冷蔵ウイング
- 幌ウイング
- 冷凍ウイング
- 平ボデー



品質マネジメント

品質管理活動方針

当社では①PQA活動体制の定着 ②お客様目線での品質アップ ③仕入先様部品品質保証の3点を具体的な取組み方針とした「ダントツ品質NO.1」を品質管理活動方針としています。



品質管理体制

工程別品質保証をベースに、毎日開催する稼働会議（※）でも品質課題について関係者全員で共有しています。また、月1回、全役員が参加する品質会議も開催し、重要品質問題の対応状況等について意見交換も実施しています。

（※）生産部門・生産管理部門・品質保証部門・開発部門の責任者が参加し、前日の生産状況を振り返り対応課題の明確化等を行う会議体。



ISO9001認証取得

当社ではお客様目線での品質確保に向けた活動を続けてきていますが、その一環としてISO9001の認証取得を本社工場は2021年6月に、また古河工場は2022年6月に行いました。外部認証機関による審査を通じて日々の品質活動を客観的に評価いただき、そこで得た改善点をこれからの自分たちの品質活動の向上に活かし、お客様の満足につなげていきたいと思えます。

組織名 株式会社トランテックス

- ・事業所名 本社及び工場（石川県白山市徳丸町670番地）
対象業務 トラック車体の開発・設計・製造
- ・事業所名 山島工場（石川県白山市矢頃島町1025番地）
対象業務 完成車の出荷及び特装業務並びに事故車の修理点検
- ・事業所名 古河工場（茨城県古河市名崎1番地）
対象業務 トラック車体の製造

リコールへの取り組み

商品に問題が発生し、処置が必要と判断した場合には、お客様の安全と被害の拡大防止を最優先に部品交換、改修（点検、修理等）を迅速に実施しています。またリコール情報はトランテックスのホームページ上に開示しています。2021年度は1件リコール（縦型消火器ボックスの不具合）が発生しました。

リコール件数

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
1件	0件	3件	2件	1件

改善対策件数

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
0件	0件	0件	0件	0件

サービスキャンペーン件数

2017年度	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度
0件	0件	0件	0件	0件

◆リコール

道路運送車両の保安基準に適合していない又は適合しなくなるおそれがある状態で、その原因が設計又は製作過程にあると認められるときに、自動車メーカー等が、保安基準に適合させるために必要な改善措置を行うことをいいます。

◆改善対策

不具合が発生した場合に安全の確保及び環境の保全上看過できない状態であって、かつ、その原因が設計又は製作過程にあると認められるときに、自動車メーカー等が、必要な改善措置を行うことをいいます。

◆サービスキャンペーン

リコール届出や改善対策届出に該当しないような不具合で、商品性・品質の改善措置を行うことをいいます。